

令和3年度 前立腺がん検診結果報告（年齢階級別精検内訳）

（令和4年7月現在）

区分	対象者数	受診者数	要精検者数	精検受診者数	精 検 結 果								受診率	要精検率	精検受診率	がん発見率	限局性がん割合	陽性反応適中度		
					異常なし	前立腺がん			病期不明	計	前立腺がんの疑い (未確定)	がん以外の疾患							精検未受診者	精検結果未把握
						NCCN分類														
						低リスク	中リスク	高リスク												
50歳		271	9	2	1					-	1		7		3.3%	22.2%				
55歳		244	15	4	3					-	1		11		6.1%	26.7%				
60歳		289	24	6	3			1		1	2		18		8.3%	25.0%				
65歳		389	36	9	4			1		1	4	1	26		9.3%	25.0%				
70歳		396	42	12	4	1	2			3	2	3	1	29		10.6%	28.6%			
計		1,589	126	33	15	1	2	2	-	5	2	11	2	91		7.9%	26.2%			

表2 リスク分類（NCCNガイドライン）

	低リスク	中リスク	高リスク
病期	T1-T2a	T2b-T2c	T3a
グリソンスコア	2-6	7	8-10
PSA値 (ng/ml)	<10	10-20	20<

がんの内訳について、NCCNリスク分類が精密検査依頼書兼結果通知書に項目としてありますのでリスク分類で集計すれば、ある程度の状況がわかるかと考えました。

より適切な集計形態があればご意見いただきたく存じます。

他都市をみますと、進行がん 局所進展がん 早期がんという分類をしている自治体もあります。

或いは、TMN分類の組み合わせにより前立腺がんのステージ、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳの4つに読み替えて集計の方がよいでしょうか？